



## 第 57 回西日本生理学会奨励賞 受賞

九州大学大学院 医学研究院 統合生理学教室

歌 大介



この度、西日本生理学会奨励賞を戴くことができ、誠に光栄に存じます。賞を受賞することができたのは、吉村恵教授を始め、古江秀昌先生、教室員皆様の御指導や励ましの御蔭であると思っております。この場をお借りし篤く御礼申し上げますと共に、これからも御指導御鞭撻を頂きます様宜しくお願い申し上げます。

今回私は、痛みの伝達や修飾に重要な役割を果す脊髄後角膠様質細胞からパッチクランプ記録を行い、侵害性冷覚の受容体として知られる TRPA1 の作動薬であるシナモンのシナプス伝達に対する作用解析を行いました。シナモンは、濃度依存性に膠様質細胞に誘起される EPSC の発生頻度を著明に増大させることが分かりました。一方で、GABA 作動性及びグリシン作動性の

IPSC には影響を与えませんでした。得られた結果から、TRPA1 受容体は C 線維などのシナプス前終末にも発現し、その活性化により侵害性冷覚が膠様質において増強されることが示唆されました。今後は得られた結果を基に、in vivo パッチクランプ法を用いて脊髄後角における温度覚と痛覚伝達について更なる解析を行いたいと考えております。

## 略歴

2006 年 3 月 九州大学大学院医学系学府医科学  
専攻修士課程 修了  
2006 年 4 月～ 九州大学大学院医学系学府博士課  
程 在籍